

西馬城地域づくり協議会だより

～元気 やるき みんなで育てよう 豊かな西馬城～

第71号 2021年2月

発行：西馬城地域づくり協議会

事務局 TEL・FAX 25-6828

25ne3i@bma.biglobe.ne.jp

景観美化活動第2弾 地域おこし協力隊と地域有志ら

寄藻川側に見事な岩の絶壁が見られますが、近年はたくさんの竹が裾を覆い景観が損なわれています。昨年の9月から地域おこし協力隊と地域内外の有志とで毎週木曜日に竹やぶを整備しています。



宮原方面から見た岩の絶壁



枯れた竹や倒れた竹を片付けます

防災砂防ダムの工事進む 西馬城小学校の裏山

西馬城小学校の裏山に宮原川という川（普段は涸れ川）が流れており、大雨の際には土砂災害の危険があるため砂防ダムを建設することになりました。昨年の11月から工事が始まっています。



地域の桜を守る活動にご協力を！（テングス病枝切除作業）

今回は、高所作業車を1日借り切った作業となります。半日だけの参加でも助かります。

実施日 3月7日(日)

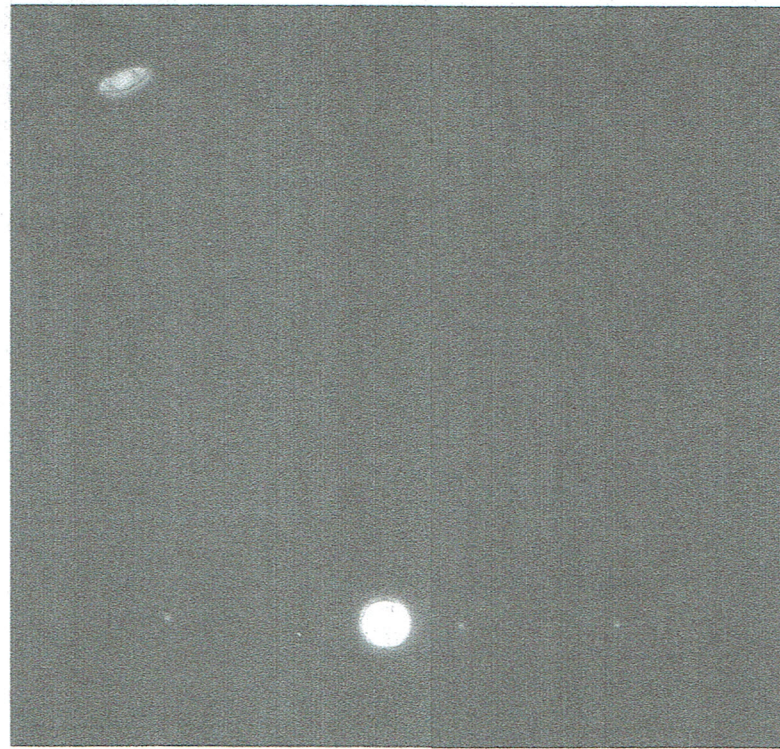
午前の部 9:00～ 午後の部 1:00～

作業箇所 旧西馬城小学校・観音寺観音堂

※詳細は次号の「協議会だより」でお知らせします。

西馬城小の渡辺先生 やったね Good Job!

渡辺先生は、2017年6月にも土星の輪が大きくはっきり見える姿を撮影することに成功しています。先生は、西馬城小学校で子どもたちに自然科学を学ぶ楽しさを伝えていきます。



接近した土星（左上）と木星。土星の輪が見え、木星の左右に衛星も見えた。21日夕、渡辺一司さん撮影

「朝日新聞」

2020. 12. 25より

歴史的な天文ショー 宇佐からも

アマ天文家・渡辺一司さん撮影

約400年ぶりに見た目の角度約0.1度まで接近した木星と土星を21日夕、宇佐市のアマチュア天文家・渡辺一司さん(62)が撮影した。次に同じくらい近づくのは60年後の2080年。歴史的な天文ショーに、渡辺さんは「良い意味でゾクとした」と語った。

大接近が見られたのは、日没直

後から二つの惑星が沈むまでの短時間。渡辺さんは、自宅の天体ドームから125mm屈折望遠鏡を使い、赤道儀で追尾しながら観測・撮影した。午後5時40分前後から観測できたが、20分ほどで雲にはばまれたという。接近した様子は大分市中心部の市街地からも観察できた。(寿柳聡)

2月の行事

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 節分	紙 3 立春	4	5	6
7	び・P 8	9	10 椎茸駒打ち 体験授業	11 建国記念の日	12	13
14	缶 15	16	17	18	19	20
21	不燃 22	23 天皇誕生日	24	25	26	27
28						